

8月下旬の活動！

高校生を対象に2日間の実験と発表会を行いました！

化学実験 1日目 炎色反応



学生教員による高校生への原理、手順の説明

将来教員を目指す学生が主体となって炎色反応の原理の解説を行い、その後実際に自分達の手で実験してもらいました。

解説、実験中に高校生からの質問もあり、中には鋭い質問もありました。



実験中の様子

化学実験 2日目 中和滴定



2日目は中和滴定。1日目と違って変わり、器具を多く使う実験です。各器具ごとにきちんとした説明を実施し、なるべく全員が1度は使う機会があるように配慮しました。データの取り方や読み取り方も指導し、ほとんどの工程を高校生が自分たちだけでできるように抜かりない説明を心掛けました。



実験の様子

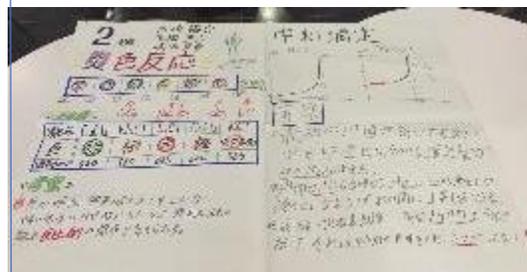
2日目ともなると、みな打ち解けた雰囲気の良い実験室となりました。一方、打ち解けると気のゆるみも出てきてしまいます。怪我、事故等はありませんでしたが、実験に危険はつきものだと意識させ、気を緩めさせないことが今後の課題です。

化学実験 3日目 発表会



発表ポスター作製の様子

最終日は1, 2日目の実験結果をもとに高校生に発表を行ってもらいました。生徒が自分自身で考える力を培うことができるよう指導しました。高校生には発表内容の是非を問わずに、自分が正しいと思うことを書くように指導しました。発言した内容が間違っていたことであっても、発言することによって議論が展開され理解が深まります。教員は質問返答、アドバイスを積極的に行いましたが、なるべくヒントだけを与え、考える余地を残すように心掛けました。



出来上がったポスター



発表する高校生